

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	蓼科御泉水でつくる「信州ひすいそば」
事業主体 (連絡先)	細谷そばの会 (北佐久郡立科町大字桐原231-1 電話0267-56-1303 代表 山浦 剛)
事業区分	(6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	6,496,640円 (うち支援金: 3,000,000円)

### 事業内容

#### 1 立科町細谷地区型「信州ひすいそば」プロジェクト

- ・遊休荒廃地の農地再生をして、「信州ひすいそば」を中心に同地区の活性化に繋げる。
- ・年間計画通り事業が実施できた。
- ・該当する遊休荒廃地は、立科町細谷区民の所有する土地を、同会が無償賃貸借契約の形態をとっている。詳細実施箇所については、予定通り実施できた。

#### 2 そばの友の会プロジェクト (そばのオーナー制度)

平成28年度から「そばの友の会」を設立し、そばのオーナー制度を活用し、町外から一般公募を行う。同会が主たる耕作を行い、オーナーには、手伝い・体験をしてもらう。運用方法は、有料として、価格設定においては1区画10,000円/1a (提供するそば粉と同価とし、利益はない)とする。公募方法は、ホームページ等のインターネットを中心にPRを行い、後に、町内のそばを提供している食事処へパンフレットを配置しPRを行った。

会員目標数は、5名に対して、実績は2名となった。



【そば畑を耕す風景】



【信州・立科産 新そば祭り風景】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

#### ①遊休荒廃地の農地再生面積の拡大

平成28年度 目標総面積：500a  
(対前年比：125%：平成22年対比：8倍増)  
実績：農地再生総面積：500a

#### ②そば打ち教室・試食会イベント参加者数の増加

平成28年度 目標人数：130名  
(対前年比：295%)  
実績：307名 (信州・立科産 新そば祭り)

### 【目標・ねらい】

- ①農地再生面積の拡大
- ②そばイベント参加者の増加
- ③そばオーナー制度から移住者につなげる

③そばオーナー制度

平成28年度 目標数：5名  
実績：2名

**今後の取り組み**

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度の事業内容を来年度以降も継続させ、農地再生面積の拡大、そば振興、移住者へつなげるそばオーナー制度の一層の充実を図る。

※自己評価 **【B】**

**【理由】**

そばオーナー制度のPRを町内の観光施設等にてパンフレット配布、また、SNSを使用して広範囲に周知を行ったが目標人数に到達できなかった。  
その他については、予定通り実施できた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある